

第17回 / 2020年 超モノづくり部品大賞

日本パーカライジング



健康福祉・バイオ・医療機器部品賞

デイスポーザブルアクティブ電極「CHIDOR」

デイスポーザブルアクティブ電極「CHIDOR」はコーティング加工を施すことで、組織付着を低減した電気メス構成部品。剥がれにくい表面処理剤を開発し、コスト低減に貢献する。焦げ付き、電気の流れが悪く

電気メスへの組織付着低減

きも拭き取りやすく手術の効率が向上する。微細塗装が可能な技術を生かし、側面を塗装しないことで放熱性を上げ、温度上昇を抑制する。患部以外の熱侵襲によるリスクを抑えることができる。従来の電気メスは切開や止血の際に血液が焦げ付き、電気の流れが悪くなるのが難点で、術中に拭き取りながら使ったり、新しいメスに持ち替えて使ったりすることが多いのが課題だった。日本パーカライジングは各種産業分野への加工で蓄積した金属表面処理技術を活用し、同製品を開発した。日本のほか中国や東南アジアなどでの販売も視野に、量産に向けた設備投資も実施した。